

日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録 について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

本研究は、本邦における産婦人科領域の内視鏡下手術（腹腔鏡下手術・ロボット支援下手術・子宮鏡下手術・卵管鏡下手術）の現状を把握し、さまざまな課題を抽出し、より良い産婦人科医療に反映することを目的としています。

【対象】

本登録の参加施設において、産婦人科内視鏡下手術（腹腔鏡・子宮鏡・卵管鏡・ロボット支援下腹腔鏡）を施行した患者さんです。疾患は 良悪性を問わず、対象となります。術中に開腹手術に移行した例も対象に含みます。

【情報の利用目的及び利用方法】

- ・ 提供された情報は統計解析を行い、その結果を日本産科婦人科内視鏡学会雑誌や本会ホームページに掲載（予定）します。
- ・ 研究代表者を日本産科婦人科内視鏡学会会員が務め研究実施施設での倫理委員会の承諾をうけた臨床研究について、日本産科婦人科内視鏡学会にて審査を行い承認された場合、データが提供（二次利用）されることがあります。
- ・ 登録参加施設より、診療記録から抽出された情報は、患者さん個人が特定できないよう匿名加工された上で、電子的に日本産科婦人科内視鏡学会に提供されます。

【調査項目】

疾患名、手術名、手術時間、合併症に関する臨床情報

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2020 年 1 月 1 日 ～ 2025 年 12 月 31 日

【利用する者の範囲】

日本産科婦人科内視鏡学会
本会で審査を行い、承認された臨床研究

【試料・情報の管理について責任を有する者】

日本産科婦人科内視鏡学会 理事長 万代 昌紀

【研究期間】

実施許可日から 2026 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究機関・組織】

日本産科婦人科内視鏡学会 調査普及委員会

【研究代表者】

原田 省（鳥取大学医学部産科婦人科）

【研究事務局】

日本産科婦人科内視鏡学会事務局
〒102-0075 東京都千代田区三番町 2 三番町 KS ビル （株）コンベンションリンケー
ジ内
TEL: 03-3263-8697
FAX: 03-3263-8687
E-mail: jsgoe@secretariat.ne.jp

【当院の研究責任者】

下地 香乃子
関西労災病院 産婦人科
〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69
TEL: 06-6416-1221（代表）
FAX: 06-6419-1870（代表）
E-mail: shimoji-kanoko@kansaih.johas.go.jp